

令和3年度 特色ある区づくり予算<区自治協議会提案事業>
事業アイデア

| | |
|---------|--|
| 委員氏名 | 小林 俊介 |
| 事業区分 | 自治協議会提案事業（ 横断的 ） |
| 事業名 | （仮称）秋葉区・ひなとお宝巡り |
| 目的・趣旨 | （期待される効果など） 一年で一番人の流れが少なくなる2月～3月の時期に、他にはない吊し雛で周辺から人を呼び込むこと。それぞれのお店のお宝もいいが、折り紙で作った吊し雛は、とても心安まるので、新しい秋葉区の名物となる可能性が大きい。 |
| 事業概要・内容 | （いつ、どこで、誰が、何を、どうするなど具体的に） 冬の2月～3月の町に人通りが少なくなる時期に、希望するコミ協が力を合わせて（競って？）折り紙の吊し雛の競演をする。商店街などもこの時期に合わせて、各店の持っているお宝（雛飾りも含む）を展示して、来場者を接待する。 商店街のあるところでは、スタンプラリーやビンゴなどの遊びの要素を取り入れて、楽しいイベントにする。期間もおよそ一月という長期間に設定することで、一日だけのイベントとは一線を画して経済効果を狙う。 2月から3月までは、中越地区でも「布の吊し雛」の催しを行っているので、これらに対抗して秋葉区の新春の名物行事として育てたい。 |
| 概算事業費 | （算定困難な場合は省略可） 100万円～150万円 |
| その他参考事項 | この事業は、参加したいコミ協には全て参加してもらい区全体で事業を行ったらいい。（コミ協が単位でも商店街が単位でもどちらも可） 区民全体が関わる祭りとすることができる。そして、参加する区民はもちろんのこと、区域外からの見学者も十分に期待できる。 参加者も、小さい子供たちから施設に入っている老人まで老若男女共通してだれでも気軽に参加できる催しとして定着させたい。 現在、秋葉区には区民全体が一緒になって行う祭りはありません |

ん。区民全体と一緒に盛り上げる祭りを作り上げることができたら、秋葉区の区民意識の一体感を醸成する非常に大きな手段となるのではないだろうか。

その上、投入経費に対する費用効果は、絶大のものがあると思う。

昨年度は、ほとんどPRもしないで、新津地区では土日だけで三千人以上の来場者があった。しっかりとPRをしたら間違いなく秋葉区の名物となると思う。

なお、参加した保育所・幼稚園・介護施設の関係者は、毎年続けてほしいとの意見がほとんどであった。

| | |
|---------|--|
| 委員氏名 | 松田 正志 |
| 事業区分 | 自治協議会提案事業（ 横断的 ） |
| 事業名 | （仮称） |
| 目的・趣旨 | （期待される効果など） 区役所敷地内の雑草を除去し、来庁された区民の方々に不快感を与えないように。 |
| 事業概要・内容 | （いつ、どこで、誰が、何を、どうするなど具体的に） ・年に2～3回、秋葉区役所敷地内の除草作業を自治協メンバーで実施する。 ・来庁者に迷惑にならないよう土曜日または日曜日に作業を行う。 |
| 概算事業費 | （算定困難な場合は省略可） 熱中症対策 15 千円、ガソリン 5 千円、他 計 25 千円（3回分） |
| その他参考事項 | |

| | |
|---------|---|
| 委員氏名 | 青木 貞義 |
| 事業区分 | 自治協議会提案事業（ 第1部会 ） |
| 事業名 | （仮称）あるもの探しで地域興し |
| 目的・趣旨 | （期待される効果など） 身近にある既存の案件（事業）を発掘・検討することで、取り組みが容易となり、自治協議会と協働することで、更に取り組みが深化し、費用対価や活性化の効果が期待できる。 |
| 事業概要・内容 | （いつ、どこで、誰が、何を、どうするなど具体的に） 地域課題解決に、とかく地域外に視線を向け、“地域にないもの”探しに奔走している事業が多い。これを機会に、観点を変えて、再度、地域を見直し、“他の地域になくて、我が地域にあるもの”を探し、その案件（事業）を更に検討磨きをかけ、ブランド化して地域課題の解決や活性化の起爆剤とする。 |
| 概算事業費 | （算定困難な場合は省略可） |
| その他参考事項 | |

| | |
|---------|---|
| 委員氏名 | 佐藤 喜代一 |
| 事業区分 | 自治協議会提案事業（ 横断的 ） |
| 事業名 | （仮称）秋葉区雛・お宝めぐり |
| 目的・趣旨 | <p>（期待される効果など）</p> <p>昨年、小須戸コミ協と中央コミ協が協力して実施した「雛町屋めぐり、新津お宝めぐり」を秋葉区全域に広げることで、各コミ協、商店街の活性化を図るとともに、区内はもとより区外からの人の流れを生みだす。</p> |
| 事業概要・内容 | <p>（いつ、どこで、誰が、何を、どうするなど具体的に）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2月～3月1週の5週間 ・ コミ協、商店、商店街が雛飾りやお宝の展示・発表を行う。 ・ 鉄道資料館、植物園、美術館、花夢里、区役所、石油館、うらら小須戸等の施設にも協力をお願いし、区内全域で人の流れを生み出す。 ・ 自治協が参加取りまとめ、展示・発表の調整と区内へPRを行う。区は区外へのPRを行う。 <p>これまでの実施から県内外からのリピーターが増加し、来訪者の関心も様々なことが分かってきた。雛飾りやお宝を展示、発表することで来訪者へ多様な価値を提供できるのではないかな。</p> <p>展示や発表はコミ協や地域と施設が知恵を絞り、自治協は人集めの方策を考え、商店や施設は来訪者へのおもてなしを工夫する。このような区全体でそれぞれが持ち味を生かして取り組む一大イベントが実現すれば、秋葉区への関心も高まるのではないかな。</p> |
| 概算事業費 | （算定困難な場合は省略可） |
| その他参考事項 | <p>昨年はきらサポ事業として小須戸コミ協と中央コミ協で実施した。新津地区の反響がものすごく、開催箇所が多いほどこのような事業は盛り上がることを感じた。また、作品や展示が小さくとも、数がまとまると圧倒的な展示になることも分かった。コミ協個々の力は小さくとも、全コミ協が参加すれば、秋葉区全体としてアピールできる事業となると考える。</p> |

| | |
|---------|--|
| 委員氏名 | 渡邊 彩 |
| 事業区分 | 自治協議会提案事業（ 横断的 ） |
| 事業名 | （仮称）子育てひろばスタイリッシュ化プロジェクト |
| 目的・趣旨 | <p>（期待される効果など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館の利用率増加 ・ 区民への参加型学習提供（リノベーションについて学ぶ） ・ 学生の地元への愛着形成 ・ 子育て支援拠点事業 |
| 事業概要・内容 | <p>（いつ、どこで、誰が、何を、どうするなど具体的に）</p> <p>利用率の低い公民館を、より区民に開かれたものにするために、ボランティアを募り、公民館をより快適に過ごせるようにオランダ風にリノベーションします（秋葉区は花卉栽培においてオランダとの交流が深いということのイメージから）。区民が自分の課題を解決していくことは、公民館の趣旨にも沿うのではないのでしょうか。</p> <p>【3カ年計画】</p> <p>R3 理想の子育て応援施設環境についてのワークショップ開催 行政と区民をつなぐ中間支援団体 創設 ボランティア募集・リノベーション実施</p> <p>R4 リノベーション継続 中間支援団体による講座内容の検討・区民による講座実施</p> <p>R5 今後の事業実施方策についての検討 実施事業のふり返りと今後の運営方法についての検討</p> |
| 概算事業費 | <p>（算定困難な場合は省略可）</p> <p>100万</p> |
| その他参考事項 | <p>事例：庄瀬地域交流センター（新潟市南区）</p>  <p>区民の力を借りながら、使いやすくおしゃれになっています。</p> |

| | |
|---------|---|
| 委員氏名 | 渡邊 彩 |
| 事業区分 | 自治協議会提案事業（ 横断的 ） |
| 事業名 | （仮称）まちなかシェアオフィスプロジェクト |
| 目的・趣旨 | <p>（期待される効果など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街の活性化 ・ 起業家支援環境の整備 ・ 空き倉庫の活用 ・ 図書文化普及活動 ・ 区民間の交流の場づくり ・ 大学生の地元への愛着形成 |
| 事業概要・内容 | <p>（いつ、どこで、誰が、何を、どうするなど具体的に）</p> <p>現在、活用されていない本町の空き倉庫を区民・学生の力を借りながらリノベーションし、起業家支援×私設図書館×区民の交流の基地として活用していきます。近年、共働き家庭が増え、リモートワークも増えてきています。しかし、若い子どもを見守りながら仕事ができる「シェアオフィス」のような場所が、秋葉区にはありません。移住支援の一側面としても、多様な働き方を支える環境づくりが必要だとおもいます。しかしながら、現在の新潟市の財政を鑑みると、新しいものをつくるのではなく、あるものを活かし磨いていく方向が妥当であると考えます。</p> <p>そこで、一石二鳥ならぬ一石四鳥を目指し、倉庫をシェアオフィスに変身させます。</p> <p>R 3 理想のシェアオフィスについてのワークショップ開催 行政と区民をつなぐ中間支援団体での企画・運営 （馬場工務店：商店街パッチワークプロジェクト） ボランティア募集・リノベーション実施</p> <p>R 4 リノベーション継続 中間支援団体による講座内容の検討・区民による講座実施 自立的運営方策についての検討</p> <p>R 5 実施事業のふり返りと報告 今後の運営方法についての検討</p> |
| 概算事業費 | <p>（算定困難な場合は省略可）</p> <p>200万</p> |

その他参考事項

Hanalabo UNNO 長野県上田市



長野県初の日本最大規模のコワーキングスペースです。
フリーランスから会社員、スタートアップ、製造業、行政など
多種多様な方々が利用されています。働く場を共にしながら、
個々で刺激しあい、新しい動きが日々生まれています。
人と人、人と組織、組織と組織を柔軟に結びつける場として、
現在、上田市内に TOKIDA、UNNO、CAMP と機能のことなる3店舗
があります。

令和3年度 特色ある区づくり予算<区自治協議会提案事業>
編成スケジュール

| | 本会議 | 提案事業 検討委員会 | 部会 |
|-----------|---------------------------------------|---|--|
| 9月 下旬 | 第6回自治協議会 事業アイデアの 説明・意見交換 | | 各部会審議分野に おける提案事業検 討（事業目的・内 容・予算等） |
| 10月 上旬 | | | |
| 10月 中旬 | | 検討委員会 | |
| 10月 下旬 | 第7回自治協議会 検討委員会での 協議結果報告 | ◆ <u>事業アイデア整理</u> 実施の可否・部会 の振分け ◆ <u>部会での検討結果報 告</u> ◆ <u>予算配分協議</u> | 各部会審議分野に おける提案事業検 討（事業目的・内 容・予算等） |
| 11月 上旬 | | | |
| 11月 中旬 | | ※各部会の検討状況に 応じて開催します。 | |
| 11月 下旬 | 第8回自治協議会 検討委員会での 協議結果報告 | | |